

2013.1.19



新春名曲コンサート2013



プログラム

2013年を迎えました。新年最初のCDコンサートは、親しみやすい名曲を集めてお聴きいただき、恒例の新春名曲コンサートです。ウィーン国立歌劇場音楽監督、ウェルザー・メスト指揮による今年のニューイヤーコンサートから4曲。スイス生まれの名テノール、ヘフリガーがドイツ語で歌う日本歌曲。“春の海”は1957年に結成された現代邦楽を代表する団体“邦楽四人の会”がフランスの名チェリスト、ジャンドロンと共演した貴重な録音です。バトルが小澤の指揮で歌うモーツァルト。“ラブソディー・イン・ブルー”は近年クラシックにも積極的に取り組んでいる1961年生まれの日本を代表するジャズ・ピアニスト、小曾根真がスリリングなガーシュインを聴かせてくれます。“祝典行進曲”と“1812年”は新年にふさわしい活気溢れるオーケストラの響きをお楽しみください。本年もよろしく御願ひ致します。

フランツ・フォン・スツペ (1819~1895):
喜歌劇“軽騎兵”序曲

ヨーゼフ・シュトラウス (1827~1870):
ワルツ“天体の音楽” op.235

リヒャルト・ワーグナー (1813~1883):
歌劇“ローエングリン”第3幕への序奏

ヨハン・シュトラウス二世 (1825~1899):
ワルツ“美しく青きドナウ” op.314

フランツ・ウェルサー・メスト指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
(2013.1.1 ウィーン・ミュージクフェラインサールでの生Live ~ニューイヤーコンサート2013より~)

ふるさと (詩:高野辰之/曲:岡野貞一)

花 (詩:武島羽衣/曲:滝 廉太郎)
エルンスト・ヘフリガー (テノール)/イリナ・ニキーティナ (ピアノ)
(1992.11.18 王子ホールでのLive)

宮城道雄 (1894~1956): 春の海
モーリス・ジャンドロン (チェロ)/邦楽四人の会・後藤すみ子(箏)
(1976.5.8 郵便貯金ホールでのLive ~米倉ライブラリーから~)

アントニン・ドヴォルザーク (1841~1904):
祝典行進曲 B.88 (1879年)

ウラディーミル・ヴァーレク指揮プラハ放送交響楽団
(2004.5.2 プラハ城、スペインの間でのLive)

*** 休憩 ***

ヴォルフガング・アマテウス・モーツァルト (1756~1791):
モテット“踊れ、喜べ、幸いなる魂よ” K.165

キャスリーン・バトル (ソプラノ)
小澤征爾指揮新日本フィルハーモニー管弦楽団
(1987.5.14 東京文化会館大ホールでのLive)

ジョージ・ガーシュイン (1898~1937):
ラブソディー・イン・ブルー

小曾根 真(ピアノ)
大植英次指揮大阪フィルハーモニー管弦楽団
(2008.2.14 大阪、サ・シンフォニーホールでのLive)

ピョートル・チャイコフスキー (1840~1893):
大序曲“1812年” op.49

ユーリ・テミルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団
(1993.6.29 サントリーホールでのLive)